

燃 与 切 話 題

鳥丸彼岸花祭りを開催

9月24日(日)、鳥丸地区の田の神ロードで、第5 回鳥丸彼岸花祭りを開催しました。

キッチンカーフェスティバルや郷土芸能の田の神 踊り、エイサー踊りの他、志學館大学(鹿児島市)の 学生がよさこいを披露し、会場は大いに盛り上がり ました。





【情報提供:鳥丸地区地域おこし協力隊】

3人で選手宣誓

9月24日(日)、里中学校で、午前中に里幼稚園、 里小学校、里中学校の合同運動会、午後からは5年 ぶりとなる地域の体育大会が開催されました。

幼稚園・小学校・中学校の合同運動会は、市内で も里地域だけです。それぞれの代表3人による選手

宣誓では、声 をそろえて運 動会での健闘 を誓いまし た。



体験を通して交通安全を再認識

9月25日(月)、南九州自動車学校で、公益社団法 人鹿児島県トラック協会による、高齢者を対象とした交 通安全教室が開催されました。

参加者は、乗車体験により運転中の死角や踏み間違 い事故の危険性を改めて認識し、交通安全に対する意 識を高めました。



世界へ羽ばたけ

9月26日(火)、市内の卓球クラブ光香TTCの選 手2人と指導者が、市長を表敬訪問しました。

平賀光留選手は6月に開催された九州大会小学4 年生以下男子シングルスで準優勝を、平賀春香選手は 7月に開催された全国大会小学2年生以下女子シング

ルスでベスト8の成 績を収めたことを報 告しました。2人は、 大会で優勝して日本 代表になりたいと、 今後の目標を力強く 話しました。



移住者交流会を初開催

9月29日(金)、喫茶アカリトキ(西開聞町) (SOKO KAKAKA内)で、「きやんせ Café」を開催しま した。

これは、本市に移住された方々の交流を目的に茶

話会を開催したも ので、参加者は、 先輩移住者でもあ る店主の講話を聞 き、お互いに移住 の経験談を語り合 うなどして、交流 を深めました。



ホテルが避難所に!

移動式宿泊施設の運営会社と協定を締結

10月2日(月)、㈱デベロップと「災害時における 移動式宿泊施設等の提供に関する協定」を締結しまし た。これは、災害時に移動式の宿泊施設を避難所と して活用することを目的としたものです。

移動式宿泊施設の HOTEL R 9 The Yard 薩摩川内

が宮里町にオープン し、通常はホテルと して利用されますが、 災害時は避難所など の役割を担う「レス キューホテル」として 活用されます。



中学生が甑島の水産業について学ぶ

9月6日(水)・20日(水)、海星中学校の1年生が 甑島の水産業について学びました。

北薩地域振興局の職員や手打漁業集落の方々に甑 島近海で獲れる魚の種類や漁獲量などを詳しく教え ていただきました。また、地元漁師の方々には、漁 師になるきっかけやライフスタイルなどについてイ

ンタビューし、 生徒たちは地 ついてより深 く知ることが できました。



私の「指定席」が完成しました

9月15日(金)、少年自然の家で、森の学校(木工) を開催しました。11人の参加者は、角材を切ったり、 ビスを打ったりして、すてきな組み立て式のオリジ ナルローチェアを完成させました。



「まちの話題」に 投稿ください。



まちの話題は、市民の皆さんからいただいた 情報により、身近な話題を掲載しています。 皆さんからのたくさんの投稿お待ちしています。



投稿方法

①タイトル(11文字程度) ②本文(140文字程度) ③投稿者名 ④連絡先 ⑤写真1枚~3枚 を添えて、秘書広報課までメールで投稿ください。 メールアドレス/koho@city.satsumasendai.lg.jp

※内容やスペースの都合により掲載できない場合も ありますので、あらかじめご了承ください。

保護猫・保護犬の譲渡会を開催

9月17日(日)、 ℓiven+(西向田町)で、保護猫・保 護犬の譲渡会を開催しました。

この取り組みは、保護猫や保護犬の里親を探すこ とを目的としています。今回もたくさんの方にご来 場いただき、里親の希望を受け付けました。



【情報提供:動物愛護団体くるくるいちご】

かごしま国体盛り上げるために

倉野地区出身の国体出場選手激励会を開催

9月23日(土)、倉野地区コミュニティセンターで、 かごしま国体に出場する選手の激励会を行いました。 倉野地区出身の5人の選手がホッケー競技に出場 することから、各選手の決意表明の後、市長からの激



【情報提供:倉野地区コミュニティ協議会】

国体開催を前にボランティア活動

10月1日(日)、木場茶屋町の国道3号バイパス沿 いで、木場茶屋自治会の有志により、草刈りと清掃 活動などのボランティア活動を行いました。国体開

催で、県内外か ら多数来られる 大会関係者や観 客を、本市の玄 関口である木場 茶屋町はきれい な環境で出迎え ました。



【情報提供:岩元秀行氏】